

# 鷹取山におけるナラ枯れの現状について

四万十森林管理署 業務グループ  
主任森林整備官 齋藤 充治  
係員 原口 翔吾

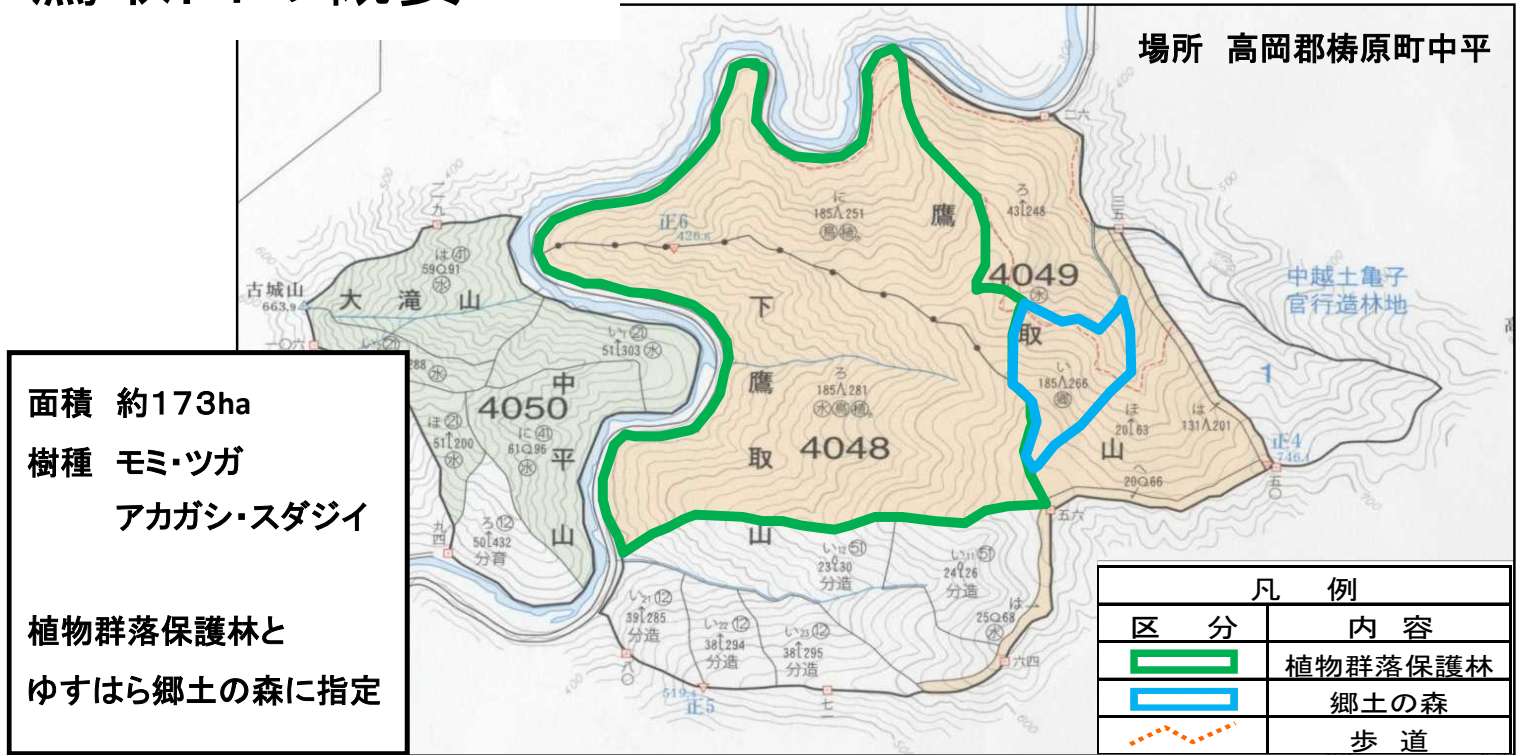
1

## 鷹取山の概要



2

# 鷹取山の概要



3

## ナラ枯れの発生

林内の高齢化による枯死木の増加



平成27年に枯死木の調査

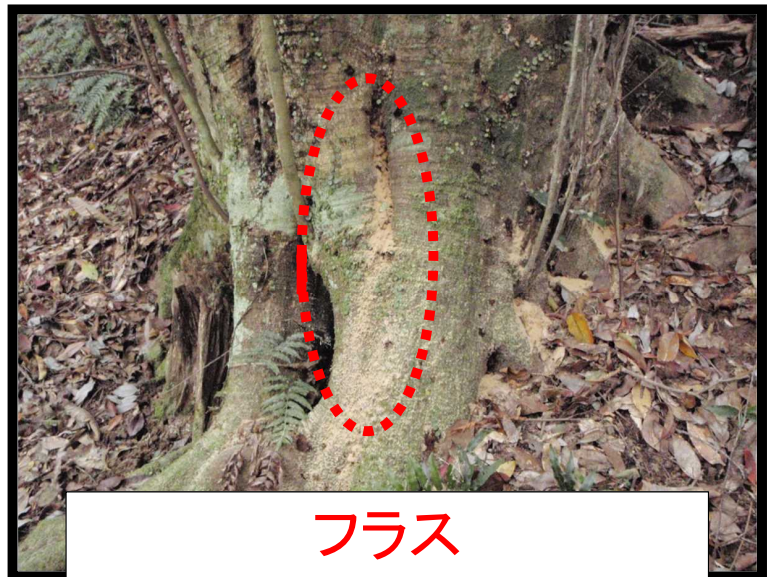


穿孔及びフラスの発見



カシノナガキクイムシの被害が判明

**ナラ枯れ発生**



**フラス**  
(木屑と排泄物が混ざったもの)

4

# ナラ枯れの概要

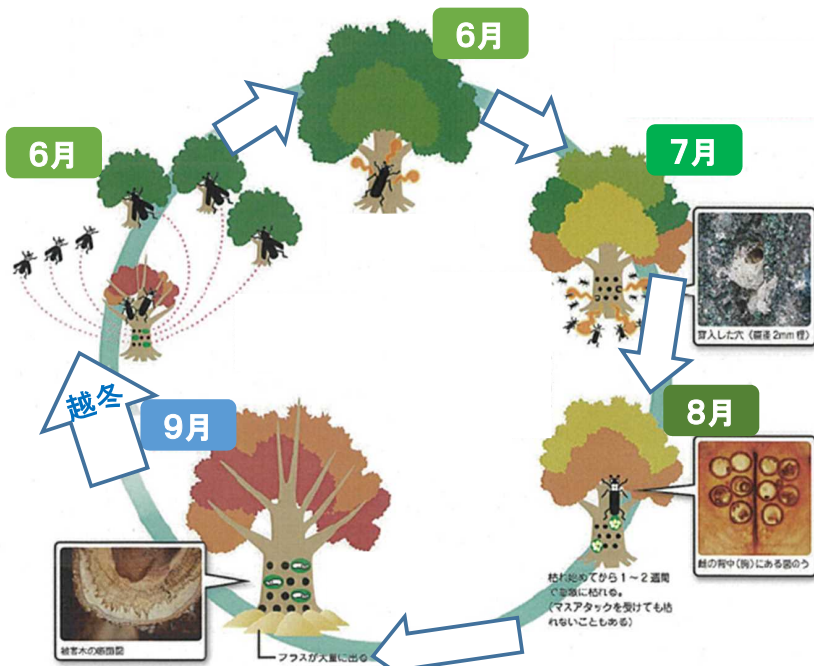


図 ナラ枯れのメカニズム



写真 カシナガの成虫(雄)

出典:ナラ枯れ被害対策マニュアル改訂版  
(一社)日本森林技術協会 平成27年3月版 5

# 過去の被害報告



## ～ 森林防疫ニュース ～

発刊:1953.1.1 no.10

### ○被害発生場所

大正経営区、川崎経営区

### ○被害状況

90～150年生のシイ・カシ類  
に点状に発生

### ○被害面積と材積

2,273ha

1,410石(約392m<sup>3</sup>)

# 取組の経過

平成27年の  
被害木調査



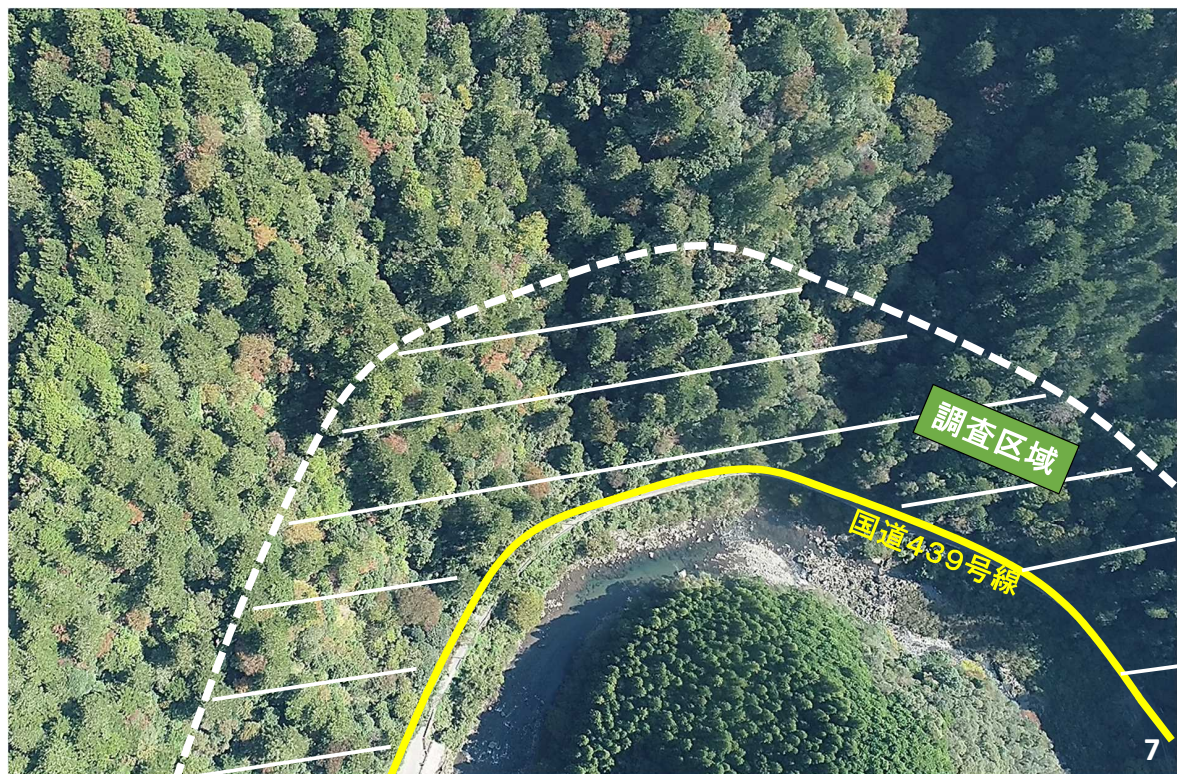
被害木を81本確認



枯死にいたっていない  
生存木15本を選定



平成28年に  
カシノナガキクイムシ  
の被害と生息調査  
の実施



# 調査方法



下流域に地域の水源地が存在



薬剤の使用×



粘着シート被覆

## 取組の結果



かしながホイホイの設置



9

## 取組の継続

H28

方法:カシナガホイホイ

結果:付着無し

H29

被害が終息したと思われたが...

H30

H31

結果:被害なし

# 令和2年の被害

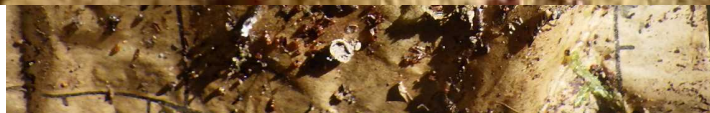


# 令和3年の取組



約4ヶ月間設置

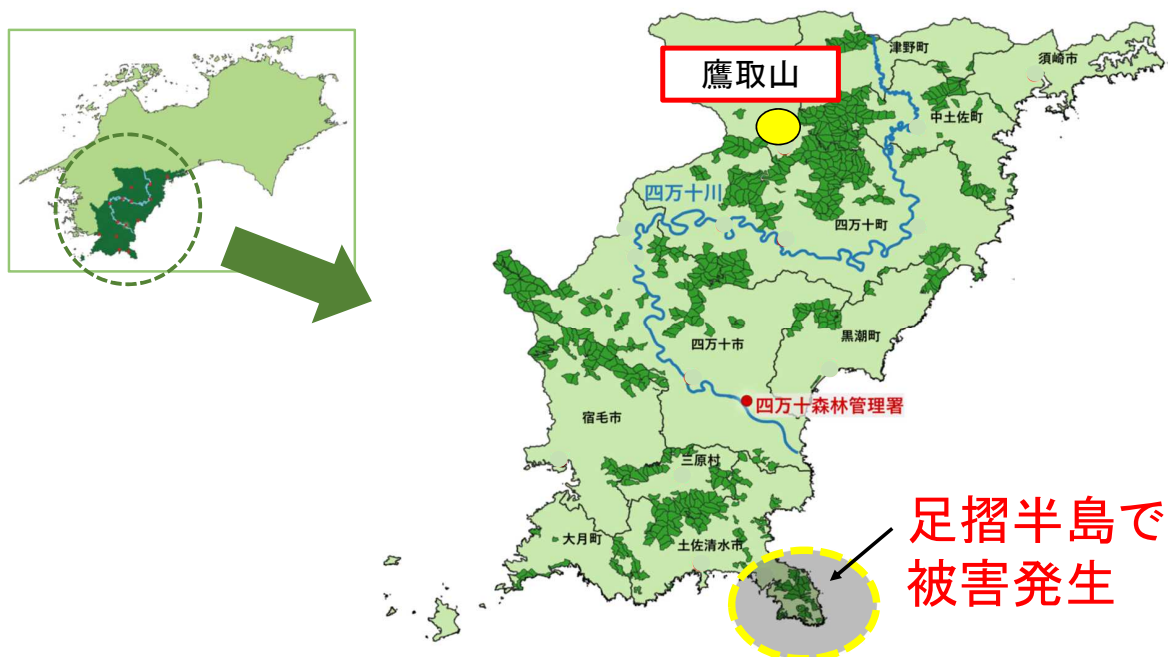
かしながホイホイの設置



# 被害の推察

被害調査結果の推移						
平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
被害有り	被害無し	被害無し	被害無し	被害無し	被害有り	被害無し

鷹取山周辺の **気象条件** によって、枯死木が散発的に発生



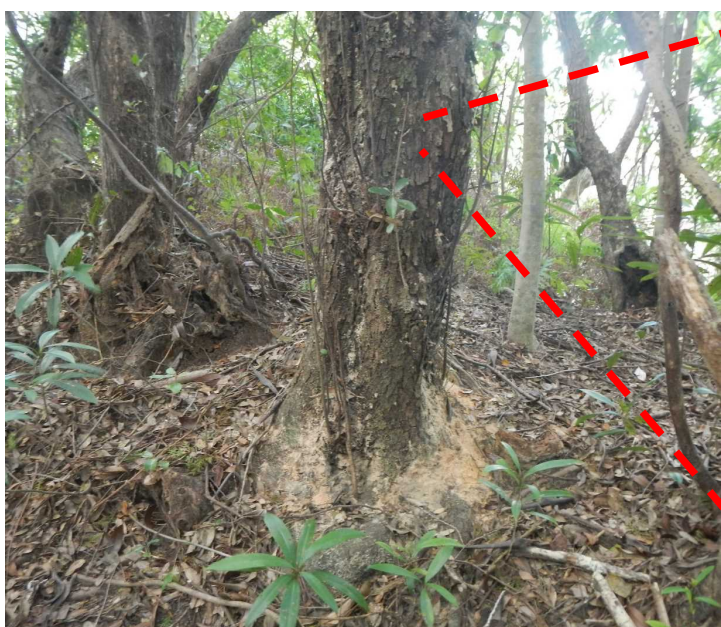
# 枯死木の確認

遠望による確認



(写真 枯死木の根元に溜まったフラス)

# 枯死していない被害木



拡大図



# 今後に向けて

## 調査の結果

被害が散発的に発生し被害の拡大が懸念

## 今後に向けて

林内踏査、ドローンを使用した巡視などの**監視を継続**



周囲の民有林も含めた**監視体制の整備**



**地域全体で対策の実施体制づくりへ**



ご清聴ありがとうございました